

広島大学大学院
放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム

平成 27 年度第 1 回フェニックスリーダーシップセミナーを開催しました

当プログラムでは学生が修了後の進路を検討するうえで参考にしてもらうためにさまざまな分野のリーダーを講師に迎え毎年リーダーシップセミナーを開催しています。

今回は 5 月 19 日に公益財団法人マツダ財団常務理事・事務局長の魚谷滋己氏を招いて「グローバルビジネスに求められる力」と題して平成 27 年度第 1 回フェニックスリーダーシップセミナーを開催し、当プログラム所属学生 16 名、今年度入学予定者（研究生）2 名、リーディングプログラム「たおやかプログラム」から 1 名、その他教職員 11 名の計 30 名が参加しました。

グローバル企業のヨーロッパやアジアの海外事業所で長く勤務し、異なる国籍・背景・文化をもつ社員からなる組織の管理者としてチームを率いてこられた講師の経験から、国際的なビジネスの現場におけるリーダーシップをテーマに講演していただきました。

前半は自動車業界のビジネスの現状、その多様性についての説明につづき、自身が経験された多国籍な組織におけるリーダーの職務やチームの役割、その運営の難しさ等について具体的な事例の紹介がありました。後半は事前に与えられた課題についてのディスカッションが行われ、学生たちは上司や部下の立場に自分を置いて、新たに雇用する部下やリーダーに必要な資質等についてそれぞれの意見を述べ、活発な意見交換を行いました。参加者からは産業界の状況について考える機会が得られて有意義だった等の感想が寄せられました。

